

日本の疫病の記録紹介

四六判、48頁。1430
円。問い合わせは同社、電
話087(802)1970。

書、崇神天皇の頃は、天皇の子が神に疫病退散を祈り、平穏な暮らしが訪れたことなどが描かれている。また、本書では万葉集が出現となった古事記「令和」の記載が前後の中にもあることを明かしている。

9月に出版された「令和万葉集」に続く同社の第2弾、佐々木良氏は「コロナ禍の今こそ、日本史上初の疫病の記録に触れてほしい」としている。



「令和古事記」の表紙

高松の出版社 「令和古事記」刊行

高松市の出版社・万葉社が、古事記の崇神天皇の項をまとめた「令和古事記」を刊行した。同項には日本でまん延した疫病についての記事があり、現代の専門家による解説と現代語訳で分かりやすく紹介している。

古事記は奈良時代に編み込まれた日本最古の歴史



発行所 四国新聞社
〒760-8572
高松市中野町15番1号
©四国新聞社 2021年

令和3年7月22日

四国新聞 17面（文化・生活）で掲載していただきました。

ありがとうございます。